

番	質問	回答
1	採用に年齢制限のある職種はありますか。	職種により年齢制限が異なります。また採用人数についても年度ごとに異なります。詳細は受験案内での公表となります。
2	例年と比べて採用人数に変更はありますか。	は受験案内での公表となります。
3	同一日に実施する複数の職種を受験することはできますか？また年度内で2回目の試験がある場合、もう一度受験することができますか？	同一日に実施する複数の職種を受験することはできません。また、年度内で2回目の試験の実施がある場合、1回目の試験を受験した方も再度受験することができます。
4	障害種別（身体・知的・精神）による採用の有利不利はありますか。	障害種別（身体・知的・精神）による採用の有利不利はありません。
5	相模原市在住ではないのですが、受験の上で不利になる点はどのようなものがありますか。	
6	採用された際、相模原市に移住しなくてはならないなどの条件はあるのでしょうか？	住所地による採用の有利不利はございません。また採用後の住所については特段の決まりはなく、相模原市以外から通勤する職員も多数います。
7	職員の方の中に相模原市出身でない方はどのくらいの割合でいらっしゃいますか。	
8	運転免許証は必要ですか？	一部の運転が必要な職種（環境整備員等）を除き、採用試験において運転免許証は必要ありません。また免許証の有無により採用の有利不利もございません。ただし、業務によっては公用車を運転する場合がありますので、運転免許証を持っていた方が携わることができる業務の幅が広がったり、業務を遂行する上で便利な場合もあります。（ちなみに、公用自転車もありますよ。）
9	申込日はいつですか。	令和4年度の大学卒業程度及び免許資格職の申込みは4月15日～、高校卒業程度の申込みは7月1日～となります。また詳細な試験日程については申込開始日に掲載する受験案内
10	本年度の試験日程はいつ頃決まる予定でしょうか。	過去の受験者数や合格者数についてはホームページに掲載しております。
11	例年受験者はどのくらいですか。	★試験（選考）実施状況・結果（令和元年度（平成31年度）から令和3年度）のページ https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/shokuin_annai/1005289.html

番	質問	回答
12	面談と面接の違いは何ですか？	個別面談とは、対話形式で人物的側面を評価するものです。高校の進路相談などで行う三者面談をイメージすると分かりやすいと思います。面接よりも受験者と試験官の距離が近く、自己アピールしやすい状況で受験することができます。
13	高校3年生で、大学進学後に公務員試験を受験予定です。文系・理系どの学部でも受験できますか？	受験資格に学歴は要件としておりませんので、文系・理系どの学部でもご受験いただけます。行政、学校事務、消防職の筆記試験は「教養試験のみ」としていますので、学部を問わず受験しやすい内容となっています。また、行政、学校事務、消防以外の専門職は、教養試験がなく、それぞれの職種の専門的な内容を問う「専門試験のみ」としています。（専門の学部を卒業していないと受験ができないわけではございません。詳しくは受験する職種の受験案内でご確認ください。）
14	最終合格したら、必ず採用されますか？	採用候補者名簿に登載された方は、必要とされる資格・免許等が取得できない場合などを除いて、近年では全員が採用されています
15	入庁までにやっておいた方がいいことはありますか？	「必ずこれをやっておいてください」というものではありませんが、社会人になると、プライベートでまとまった時間を確保することが学生のときよりも難しくなります。自分がやりたいことにぜひ全力で取り組んでください
16	1日のワークスケジュールを教えてください。	多くの職員が8時30分に出勤し、12時～13時までの休憩をはさみ17時15分までの勤務となります。ワークスケジュールについては職種や配属先、業務内容等によって異なります。
17	残業等がどれくらいあるのか教えてください。	部署によって異なりますが、令和2年度的全職員の時間外勤務時間数（月平均）は11.5時間（教職員は除く。）でした。どの部署も忙しい時期はありますが、ノー残業デー（毎週水曜日や給与賞与支給日等）を実施したり、仕事が落ち着いたところで休暇を取得したりして、メリハリをつけて働いています。

番	質問	回答
18	休暇は取得しやすいですか？	<p>年次休暇（有給休暇）は1年に20日付与され、令和2年度の職員の平均取得日数は13.9日（教職員は除く。）です。取得できなかった残りの日数は、20日を上限として翌年度に繰越しできます。それとは別に、夏季休暇（令和3年度は5日間）等もあります。</p> <p>忙しい時期には休暇が取得しづらいこともあるかもしれませんが、仕事を調整して交替で</p>
19	夜勤はありますか。	原則夜勤はありませんが、一部の職種や職場によっては夜勤もあります。
20	テレワークや時差出勤は実施していますか？	<p>現在、コロナ禍の中でテレワークや時差出勤を実施し、感染拡大防止に努めています。またWEBでの会議の開催、DX推進課の創設、コロナ対策に関係する所属の人員増等、勤務状況が変更となっております。また、コロナ終息後にもテレワーク等は一定程度の継続があると見込まれます。</p>
21	新型コロナウイルスによって、業務形態が変わったことがありますしたら、教えていただきたいです。	
22	コロナ終息後にもテレワーク等は一定程度継続あるいは拡充されるのかなどについても伺いたいです。	
23	外に出る仕事もありますか？	<p>職種や業務によっては、出張や市民訪問、現地調査等で事務所外にでる仕事もあります。</p> <p>近年はコロナ禍の影響もあり、オンライン会議等も増えています。</p>
24	パソコンはどの程度使えれば大丈夫ですか？	<p>特に必要なスキルはありませんが、キーボードを使用して文字が入力できるようにはなっておいた方が良いです。WordとExcelは使う機会が多いので、慣れておくの良いと思います。</p> <p>独自のシステムなどを使う職場もありますが、入庁後に先輩から教えてもらえるので不安</p>
25	昼食はどうしていますか？	お弁当を持ってくる人、コンビニやスーパーに買いに行く人、施設内の食堂や近くの飲食店に行く人、お弁当の配達を頼む人、など様々です。
26	車での通勤はできますか？	<p>入庁後6か月は条件付採用期間（民間企業の試用期間にあたるもの）で、この期間は車通勤や公用車の運転はできません。正式採用後は車での通勤が可能です。車で通勤する場合、交通費は通勤距離に応じて支給されます。なお、駐車場を自分で確保する必要がありますが、駐車場代は支給されません（市役所周辺の場合、賃借料は月1万～1万5千円程</p>

番	質問	回答
27	女性はどんな服装で勤務をすればいいですか？	服装の指定は特にありませんが、TPOに合った清潔感のある身だしなみを心がけてください。職種によっては、作業着など指定されたものを着用する場合があります。 ちなみに、自転車や徒歩（ランニングの人も！）で通勤している職員の中には、早めに来て職場の更衣室で着替えるという人もいますよ。
28	（行政職）休日出勤はありますか？	土・日曜日、祝日に業務を行う部署もあります。例えば、各区役所の区民課は、毎月第2・第4土曜日が開庁日となっているため、職員が交代で出勤しています。 また、普段は土・日曜日、祝日が休みの部署でも、イベントや選挙、災害対応などで休日出勤をすることがあります。休日に出勤した場合は、勤務時間に応じて平日に代休を取るか、時間外勤務手当が支給されることとなります。
29	採用された場合どのような部署に配属されるのか。	一部の職種を除いて4月1日（人事発令式）の時に配属先が分かります。様々な部署がある
30	配属はいつ・どのようにして決まるのかなどの詳細を伺いたいです。	ことから採用前に配属先を想定することは困難ですが、職種によってはある程度の配属先が分かる場合もあります。
31	異動の頻度はどのくらいですか？	3年から5年程度のサイクルで異動することが多いです。 また、毎年1回意向調査を実施しており、異動先の希望を出すことができます。
32	異動によって相模原市外に通勤することはありますか？	市外への通勤は殆どありませんが、東京事務所や応援派遣先など市外の配属先も一部あります。
33	県庁などへの出向はありますか？	国や県庁への出向もあります。
34	市役所以外に区の合同庁舎等、異動先としてどのような場所があるのでしょうか。	市役所本庁舎以外にも区役所、公民館、まちづくりセンター等様々な職場がありますが、原則として相模原市内となります。
35	海外赴任等はあるのですか。	友好都市への赴任などの可能性もあります。
36	また配属先の部署の決定にあたり、大学の所属学部や研究室の分野が影響することはありますか。	配属先についてはこれまでの経歴等も考慮した中で決定させていただく場合もあります。
37	一般事務で受験しようと考えているのですが、社会福祉や学校事務への配属もありますか？	行政職で受験した場合は他職種での採用となることはありませんが、他職種と一緒に配属先になることはあります。

番	質問	回答
38	福利厚生にはどのようなものがありますか。	旅行・レジャーショッピングなどのサービス、各種祝金、記念品、宿泊施設利用助成、人間ドック利用助成、レクリエーション事業、スポーツ大会など、様々な福利厚生事業があります。（一部実施を休止している事業もあります。）
39	産休・育休の取得率と、取得しやすい雰囲気なのか教えてください。育休産休後の復職はしやすいですか？	令和2年度の女性育児休業取得率は100%、男性の育児休業取得率は42.2%（事務職員・技術職員（保育士は除く。））です。また、ほとんどの職員が育児休業復帰後も育児部分休業（男女問わず取得可能）などを利用しながら仕事と育児を両立して業務に取り組んでいます。
40	育児との両立方法についてお伺いしたいです。	
41	サークルや同好会はありますか？	現在、文化系・体育系合わせて31の同好会が活動しています。 体育系では、大会に参加している部もありますし、個人のペースで取り組める活動や健康づくりに役立つ運動を行う会などもあります。 文化系も、茶道や陶芸、蕎麦打ちなど様々な同好会があります。音楽関係では、職場近くで練習をしている社会人団体に入って演奏している職員もいます。
42	職員寮や住居手当てはありますか。	職員寮はありません。住居手当については月額16,000円を超える家賃を払っている職員（借受名義人）に対し、上限28,000円の支給となります（支給額は家賃によって異なります）
43	入庁後、どんな研修がありますか？	まずは相模原市や地方公務員制度に関する知識、ビジネスマナーなど、働く上で必要な基礎知識を身に付けるための新採用職員研修が行われます。4月は職種に関係なく同期全体で受ける研修が多く、同期との交流を深めることができますよ。その後も各職場の業務に応じた専門知識を習得するための研修や、昇任時の研修など、いろいろな研修があり、キャリアアップを図ることができます。 研修制度や人材育成については、令和3年度職員採用セミナーオンラインの実施結果ページに人材育成課の職員が作成した資料があるので、ぜひご覧ください。 ★「令和4年3月16日 職員採用セミナーオンライン」のページ https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/shokuin_annai/shiyakusho/1005253/1025345.html